



# 11月給食だより

令和6年11月  
萩野台共同調理場

## 「ありがとう」の気持ちを伝えよう

11月23日は「勤労感謝の日」です。給食を例にとっても、毎日給食を作ってくれる調理員さんはもちろんですが、普段、私たちには見えないところで働いてくださっている人の様々な努力やご苦労があることを忘れてはいけません。直接お礼を言える機会は少ないですが、食前、食後のあいさつで、「ありがとう」の気持ちを伝えたいですね。



また、「勤労感謝の日」は昔、「新嘗祭（にいなめさい）」といい、お米の収穫を喜び感謝する日でした。お米だけでなく、秋はおいしい食べ物がたくさん取れる時期ですね。自然の恵みにも感謝して食べましょう。

### 命への感謝

#### 「いただきます」

私たちが食べるものは、もとをたどれば、すべて生きていたものです。そうした動物や植物の命をいただくことで、私たちは今、生きています。

自然の恵みや、私たちの命をつないでくれる大切な食べ物、また、食事を作ってくれる人や食事ができることへの感謝の気持ちを表すのが「いただきます」というあいさつです。



命に  
人に  
いただきます  
ごちそうさま

### 人への感謝

#### 「ごちそうさま」

「馳走（ちそう）」とは、「走り回る」という意味です。

昔、お客様をもてなすために、いろいろなところを歩き回って材料を探し求め、時には命がけで食べ物をとらなければならないこともありました。そのご苦労に「ありがとう」の気持ちを伝えることから始まったあいさつです。

私たちの食事にたずさわるすべての人々に感謝する気持ちであいさつしましょう。

